



令和元年度 学校だより

緑 柏

No. 172

長崎県立佐世保南高等学校

令和元年 11月 29日発行

発行責任者 下 釜 祐 保

校長室の窓から

文 化

校 長 下 釜 祐 保



その日は、北陸地方のホテルに宿泊していた。枕が違っていただけだろうか、夜中に目が覚めた。3時前だった。何の意図もなくテレビのスイッチを入れたのだが、一気に目が覚めた。画面の中で、沖縄の首里城が燃えている。まさか…。しかし、画面の右上隅にはLIVEのマーク…。首里城には、何度か訪ねたことがある。すぐそばにある首里高校の校長先生は10数年来の知己だ。燃え上がる炎を映す画面の前で何もできない無力な自分がはがゆい。テレビからはサイレンの音が聞こえる。首里高の生徒らは同じ映像を見ているのだろうか。家を飛び出し闇夜に立ち昇る炎を見つめているのだろうか。

似た記憶は、今年4月のノートルダム大聖堂の炎上である。高さ90mの尖塔が炎に包まれ倒れていく映像…。フランスには行ったことがない。キリスト教徒でもない。しかし、あの衝撃も首里城の映像に共通するものであった。ともに世界文化遺産であり、人類が持つ形ある“文化”の焼失である。残念でならない。

文化の定義や説明はいろいろあるだろうが、形のあるなしに関わらず、地域や国境、宗教などを超えて、人類が長年の歳月をかけて創造してきたものがある。我々人類は、生き方の工夫と幾多の知恵を積み重ねて創造し、大切にしてきたものを有している。そういうものを文化というのではなかろうか。

今月、本県高校生の文化活動の祭典、県高校総合文化祭が佐世保市を主会場として開催された。

アルカス SASEBO で行われた総合開会式で、生徒実行委員長の柿原千尋さん（本校2年）は、「文化には、人の心に平穏と安らぎをもたらす作用がある」とあいさつした。県高文連の林田誠一会長（長崎北高校長）は、連盟創立30周年記念の大会に「その時々の方々の皆さんや先生方の奮闘により、着実に発展を続けてきた。決して平坦ではなかったその道程を思う時、関わった人々のご苦労に頭が下がる」と、高校文化の発展にエネルギーを注いできた若者たちの努力を称えた。

新しい文化を創造し継承していくには、熱い思いと地道な努力の連鎖が必要である。

今年は、新しい令和の時代が始動した年である。その「令和」という元号には、「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」という意味が込められている。その令和元年も残すことあと1月のみとなった。

新しい文化を生み育てる若者のエネルギーを引き出し、積極果敢な努力の場を提供することこそ、教育という文化である。本校の校歌は歌う「校風ここに、いや増さん」と…。

来週は師走だ。本校の教育文化、校風の進化を増さんが為に、令和スタートの年の総仕上げに力を注ぎたい。

生徒による学校づくり

後期生徒総会



生徒会常任委員長の赤城舞さん。自分たちで学校を良くしていくことの重要性を訴えた。



生徒同士の自発的な意見交換も見られた。

11月6日（水）に、後期生徒総会が行われました。第1号議案（後期生徒会活動方針案）、第2号議案（各クラスから提出された学校生活における意見・要望）に対する審議がおこなわれ、2つの議案は承認されました。

今回の総会では、リユースアンプレラの管理に関する質問や校内大会の種目への要望など積極的な意見が出されました。その他にも生徒からは事前に多くの意見・要望が出され、学校生活・学校施設について生徒が建設的な考えを持っていることがわかりました。また、総会の最後には生徒会役員から台風19号災害関連の募金活動について提案が出され、承認されました。

今後も学校生活をよりよくするために、生徒自身が中心となり、生徒総会がさらなる議論の場となるような工夫を考え、南高の躍進を期待したいと思います。

HPに写真を掲載中
右側のQRコードからアクセス



しおかぜ祭「AKATSUKI」

長崎県高等学校文化連盟創立 30周年記念

高校総合文化祭

今年の長崎県高校総合文化祭は、本校をはじめ、県北地区23校で実行委員会を立ち上げ、準備を進めてきました。

本校からは、生徒実行委員長柿原千尋さんをはじめとする2年生16名の生徒実行委員の企画・運営が大会を支えてくれました。

総合開会式では、邦楽部や書道部がアトラクションに参加し、演奏や書道パフォーマンスを披露しました。

また、開会式終了後には、松浦公園から四ヶ町にかけて、パレードを行い、本校バトン部も演技を披露して、総合文化祭を盛り上げました。

HPに総文祭の写真を掲載中
右側のQRコードからアクセス



2年ぶり7回目

邦楽部全国切符掴む

11月10日（日）に開かれた長崎県高校総合文化祭の日本音楽部門大会において、本校の邦楽部が金賞を受賞しました。

箏曲「石筍」（沢井忠夫作曲）を2年生8名が演奏し、8年連続金賞を受賞、2年ぶり7回目の全国出場を決めました。

来年の8月に行われる第44回全国高等学校総合文化祭（2020こうち総文）は現2年生と1年生が出場する予定です。



アルカス佐世保のステージにて演奏する本校邦楽部。

第2回スクールカウンセラー講話

11月13日(水)に今年度2回目のスクールカウンセラー講話が行われました。講師の先生は、本校カウンセラー2年目の船津愛先生です。今回は5校時に3年生、6校時に1・2年生と分かれて講話が行われました。

3年生は、「集中力のつくり方 ～頑張れ受験生～」というテーマで、受験生に向けてたくさん励ましていただきました。特に、「ストレスが増してくる中であっても規則正しい生活を続け、受験に向けての集中力を高められるようにしていくことが大切である。」など、さまざまな観点から話をいただきました。一方、「逃げるしかない場面があった場合、他人から見たら何でもないことでも、本人にとっては非常に辛いことがあります。そういうときには、1度立ち止まって迂回したり、心の傷が癒されるまで待つことも必要

である。」とも…。

1・2年生は、「ありのままの自分を受け入れるワーク」というテーマで講話をしていただきました。その中に、人の心は、もともとなりたいたくように、生きたいように自由に出来ているのだけれども、それを否定するような生き方を長時間続けていると、だんだんその反動が出て、頭痛や発熱、さまざまな身体症状・精神症状が出てくるのだそうです。それは、体が「ちょっとあなた、無理してますよ」のサインだと…。

ありのままの自分を 受け入れるために

相談に来る人たちは、非常にまじめで繊細な人が多く、「こうあらねば」と思いすぎて、そうできない自分を責めて、「自分の本来の良さが感じられない状況」になってしまっています。船津先生は、この「あらねば像」という考えこそが、問題であり、もっと素直に、ありのままの自分を受け入れることが大切であると話をされました。

船津先生はカウンセリングをする上で、常にありのままの自分で相談者さんと話をするように心がけているそうです。その方が、話してくれる相談者さんも自然体に近い形で話をしてくれるからだそうです。生きていく上でも、他者と付き合っていく上でも大切なのは、自分に正直でありのままの姿でいることだと話されていました。



気持ちを込めて話してくださる

スクールカウンセラー船津先生。

歯科講話

10月20日(水)1年生を対象に歯科講話が行われました。学校歯科医の福地先生に『歯と口の健康』というテーマでお話いただきました。

普段の歯磨きなどの方法について指導してくださり、毎日のブラッシングの大切さなどを教えてくださいました。以下生徒の感想を転載します。

- 今回の講話で初めて末期の虫歯の写真を見てとても驚きました。私自身、虫歯が出来たことがありましたが、乳歯だったので、ひどくなる前に抜けてしまい、それからあまり虫歯に関心を持たなくなっていました。しかし、実際に溶けてしまった歯の写真を見ると、とても痛々しく、歯磨きをもっとしっかり行おうと決めました。
- 歯磨き粉によっては、歯周ポケットに入り込んで細菌の住処になると知ったので、歯磨き粉をしっかりと選んでブラッシングをしたいと思います。

南高一綺麗な教室決定

美化コンクール

11月11日(月)～15日(金)の5日間、1、2年生で第二回美化コンクールを行いました。

1回目と同じ教室・廊下・ロッカーに加え、特別区域枠としてトイレと特別教室も評価の対象としました。今回の美化コンクールでは、優劣の評価に差が出てしまいました。

コンクールでなくとも、日々お世話になっている教室や、トイレに感謝し、学習環境の整備と美化に更に努めましょう。



今回総合優勝した1年3組の教室
掲示物や黒板等が整理されている。

令和元年度美化コンクール結果

総合優勝	1位: 1年3組	2位: 2年1組
1年の部	1位: 1年3組	2位: 1年1組
2年の部	1位: 2年1組	2位: 2年3組

選挙管理委員会講話

10月30日(水)に、佐世保市選挙管理委員会の吉村洋明事務局長、迎悟主査をお招きして、本校体育館において全校生徒を対象に「初めての投票にむけて」と題して講演をしていただきました。クイズなどを交えながら、18歳で初めて有権者になる生徒の皆さんに選挙の意義や候補者を選ぶための情報収集、注意点などについて分かりやすく説明していただきました。

3年生の中にはすでに7月の参議院議員選挙で投票している生徒もいて、1、2年生も含めとても興味深く聞き入っていました。

12月の主な行事予定

2(月)～6(金)	三者面談(3年)
3(火)～6(金)	修学旅行(2年)
7(土)	Sプロ(1年) 第1回センタープレ(3年)
8(日)	第1回センタープレ(3年)
14(土)	県下一斉模試(1・2年) Sプロ(3年)
16(月)～24(火)	三者面談(1・2年)
24(火)	二学期終業式
25(水)～27(金)	冬季補習
28日(土)	Sプロ(全学年)
29(日)～30(月)	第2回センタープレ(3年)

部活動大会結果(その2)

その1は10月号に記載しています。

以下は主な成績です。Webに詳細をアップしています。



部活動名	大会名	主な結果
男子バレー	春高バレー 長崎予選	準優勝 準決勝 0-2 鎮西学院、決勝3-0大村工業
水泳	県新人戦	200m個人メドレー 1位 吉村 和真 200m個人メドレー 1位 吉村 友里 400m個人メドレー 1位 吉村 友里 200m自由形 3位 吉村 和真 200m自由形 6位 中原 脩久 400m自由形 3位 中原 脩久 400mリレー 7位 中神稜騎 中原脩久 堤稜斗 吉村和真 50m自由形 8位 堤稜斗 100m自由形 8位 宮地希望 9位山崎沙羅 100mバタフライ 中西優季
	九州 新人戦	200m個人メドレー 3位 吉村 和真 200m個人メドレー 8位 吉村 友里 400mリレー 5位 吉村 友里
女子 バスケットボール	Winter Cup 県予選	準優勝 2回戦 佐世保南 111 - 49 長崎女子商 3回戦 佐世保南 115 - 51 長崎明誠 準々決勝 佐世保南 85 - 72 西海学園
	地区新人戦	優勝 2回戦 佐世保南 110 - 52 上五島 準決勝 佐世保南 68 - 47 東翔 決勝 佐世保南 77 - 75 西海学園